

2024年

3月25日 開場 13:00
開会 13:30

日本女子大学 新泉山館 1階大会議室

東京都文京区目白台2-8-1

本シンポジウムでは、私たちが日々の生活の中で身につける服に着目し、「パフォーマンス」の発揮にどのように寄与するのかを議論する。本学被服学科の研究者が各専門分野から話題提供を行うとともに、世界レベルで活躍する陸上長距離・マラソン選手を多く輩出してきた高橋昌彦氏（日本郵政グループ女子陸上部監督）をゲストに迎え、とりわけ高度なパフォーマンス発揮が求められる競技の場での、服の役割について対談を行う。オリンピックイヤーの2024年、ヒトの身体的、精神的、社会的なパフォーマンス発揮を支える服のポテンシャルについて再考したい。

プログラム

第1部 13:30-14:40

被服学の立場からパフォーマンスを語る

話題提供

運動環境生理学	小川 哲也
衣環境学	西原 直枝
被服構成学	武本 歩未
服飾美学	内村 理奈

※いずれも日本女子大学家政学部被服学科所属

第2部 14:40-16:00

対談「ランニングパフォーマンスと被服

—動作の維持から創造へ—」

ゲスト：高橋 昌彦 氏

日本郵政グループ女子陸上部 監督

新潟県出身。中学校教員、プロトライアスロン選手、積水化学女子陸上部契約コーチ、リクルートAC有森裕子専属コーチ、UFJ銀行女子陸上部監督、トヨタ車体陸上部監督、東京電力長距離・駅伝チーム監督、等を経て、2013年より現職。陸上女子長距離、マラソンにおいて多くの日本代表選手を輩出したほか、駅伝日本一を決める全日本実業団対抗女子駅伝競走大会で創部以来3回の優勝に導いた。

ナビゲーター：小川 哲也

申し込み

方法：右記、QRコードよりお申し込み下さい。
期日：2024年3月20日（水）

参加無料

事前申込 先着120名

